

# 2019年度東北学生ヨット選手権大会

共同主催 東北学生ヨット連盟 宮城県セーリング連盟

会場 宮城県名取市関上ヨットハーバー(名取市関上字東須賀)

大会期日 2019年9月27日(金)～9月29日(日)

## レース公示

### 1. 適用規則

- 1.1 本大会は、『セーリング競技規則 2017-2020』（以下『規則』という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 『全日本学生ヨット連盟規約』、『470 学連申し合わせ事項』、『スナイプ学連申し合わせ事項』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。
- 1.3 SCIRA 規則『国内及び国際選手権大会運営規定』は適用しない。
- 1.4 規則 41 に以下を追加する。  
『(e) 自チームの他艇からの援助』
- 1.5 規則 60.1 に以下を追加する。  
『ただし、艇は、自チームの他艇から受けた損傷または傷害に基づいて救済要求を行うことはできない。』
- 1.6 次の規則を追加する。  
『インシデントが同じチーム艇の間であり、接触がなかった場合、規則第 2 章の規則違反に対してのペナルティーはないものとする。』

### 2. 競技種目

国際470級 及び 国際スナイプ級

### 3. 参加資格および申し込み

#### 3.1 参加資格

- (1)2019年度日本セーリング連盟の会員であること。

- (2)全日本学生ヨット連盟規約第6条を満たしていること。
- (3)国際スナイプ級の競技者は、2019年度 SCIRA 会員であること。

### 3.2 参加申込み

別紙参加申込書に参加料の振込受領書を添えて、2019年9月17日(火)までに下記あてに電子メールで必着すること。

氏名：佐藤佳奈子

電子メール：tohokuyacht.gakuren@gmail.com

## 4. 参加料

- (1)エントリー費 各クラス 30,000円

ただしエントリー数が3艇に満たない大学が出場する場合は、その大学の実際にレースに出場する艇の数×10,000円を支払うこと。

- (2)振込先

振込先：七十七銀行 大学病院前支店 普通口座 店コード 255 口座番号 5566991

名義：東北学生ヨット連盟 会計 佐藤佳奈子

- (3)振込期限 2019年9月17日(火)

## 5. レース艇

- (1)乗員は1艇2名とし、艇は原則として自校所有艇とするが、レース委員会の承諾を得た場合には、チャーター艇も可とする。
- (2)国際470級は、学連申し合わせ事項を満たすものであり、スナイプ級は2019年度 SCIRA登録を済ませたものであること。
- (3)各クラス3艇とし、予備艇を1艇認める。
- (4)受付時に両クラスとも計測証明書を持参の上、確認を受けるものとする。

## 6. セール

- (1)セールは各校所有のものを使用すること。チャーター艇を使用する場合も同様とする。
- (2)同一ナンバーの使用は認めない。ただし、1つのセールナンバーに対し、2セットまでの登録を認める。
- (3)両クラスとも、2019年度のセール計測を受けたセールを使用すること。

## 7. 計測

- (1)参加するチームは、艇体および予備のセールを含むセールに関する各水域のオフィシャル・メジャラーによる大会事前計測を完了したことを証明する「大会計測完了証明書」を提出するとともに、「大会計測済みスタンプ」の確認を計測受付にて受けなければならない
- (2)「大会計測完了証明書」発行後は、改造を行ってはいけない。計測後に修理・改造を行った場合は、再計測を受けなければならない。

## 8. 日程

9月27日(金)

- 12:00～13:00 受付・計測  
13:00～14:00 学連会議  
14:30～15:00 開会式  
15:30～ レセプション

9月28日(土)

- 8:30 ブリーフィング  
9:55 国際470級 第1レース予告信号  
以降のレースは引き続き行う。(以下同じ。)

9月29日(日)

- 8:00 ブリーフィング  
9:25 国際470級 この日最初のレースの予告信号  
最終レースが終了後、表彰式及び閉会式を行う。

\*レース数は2日間で最大8レースとする。

9月29日には、14:00より後に予告信号を発しない。

## 9. 帆走指示書の配付

2019年9月27日(金)の受付時に参加校に配付する。

## 10. 開催地

添付図 A は、レガッタ・ハーバーおよびレース・エリアの場所を示す。

## 11. コース

帆走するコースは、ウィンドワード・リーワード・コースまたは、トライアングルコースとする。

## 12. 得点

付則 A4 の「低得点方式」を採用する。シリーズが成立するためには 2 レースを完了しなくてはならない。艇のシリーズの得点は、完了したすべてのレースの得点を合計する。

## 13. 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。

## 14. 賞

- (1)各クラスとも 1 位～3 位に賞状をあたえる。
- (2)各クラス 1 位に、第 83 回全日本学生ヨット選手権大会の出場権を与える。

## 15. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4 参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

## 16. 問い合わせ先

問い合わせは以下に連絡してください。

東北学生ヨット連盟委員長 佐藤佳奈子  
E-mail: tohokuyacht.gakuren@gmail.com

【添付図 A】

